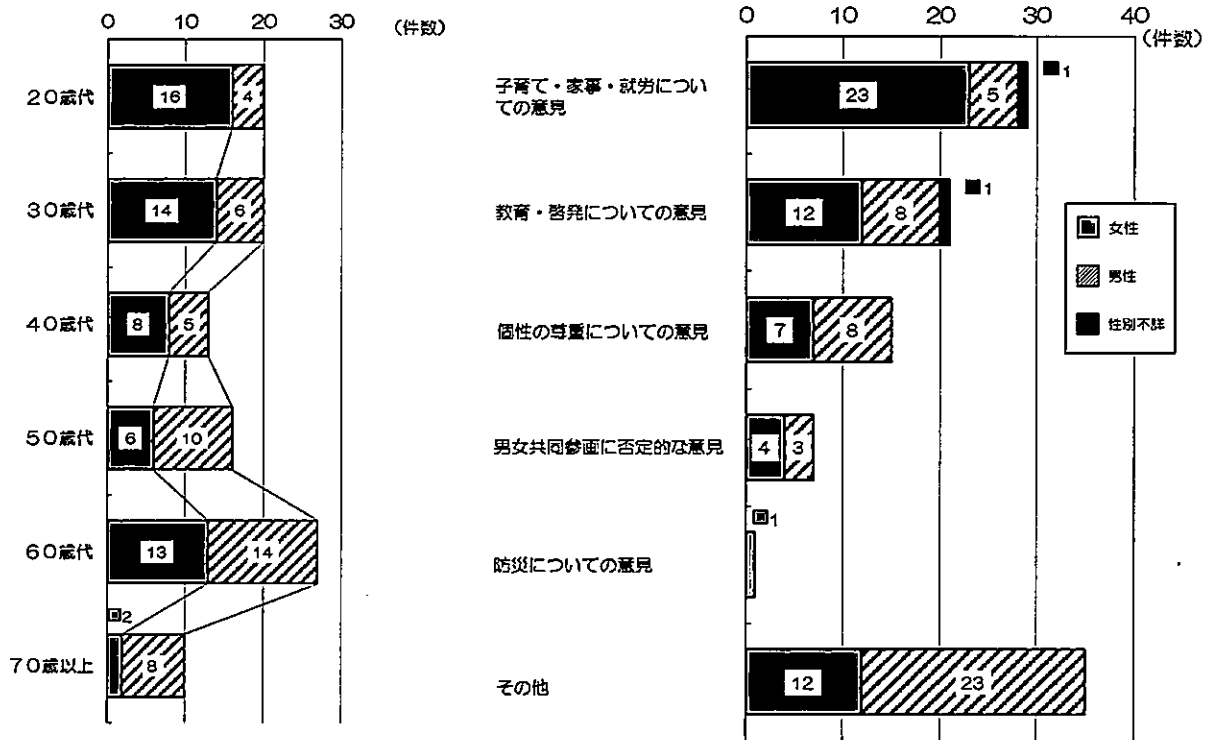


自由意見

問35 和歌山県で男女共同参画をすすめるにあたって、ご意見やご要望がありましたら、自由にご記入ください。



自由意見欄に記入した人を性年齢別にみると、女性20歳代、男性60歳代でそれぞれ最も多くなっている。主だった記述内容は、「子育て・家事・就労について」の意見が最も多く、次いで、「教育・啓発について」の意見が多くなっている。特に、女性では「子育て・家事・就労について」や「教育・啓発について」という意見が多い。

[自由意見 (抜粋)]

<子育て・家事・就労についての意見>

- ・ 仕事をして、お金をもらってくる大変さも分かるが、育児、家事をして大変なのは、分かってもらえていない・・・ 会社の部署の雰囲気なのか育休はもらえるが、取らない・取れないが現状です。子供が小さい間、たった10年もない期間に、どれだけ子供と関われるのかが大切だと思う。手がかかる時こそ、会社の理解のもと、仕事をしてほしいと願います。

(女性 20歳代)

- ・ 男女平等は基本的に無理だと思います。特に日本では、もっと女性が働きやすい社会にしてください。保育料を安くする等。働きたくても保育料が高いため、賃金が保育料になってしまうという無駄なことが起きます。和歌山は企業が少なく、託児所等が少ないです。パートアルバイト等は特に。男性、女性共々、働きやすい和歌山にしてください。

(女性 20歳代)

- ・ 今年の4月に産休から復帰したばかりです。子どもは1才にならないうちに保育所に預けたのですが、はじめは熱ばかり出して、休んでばかりでした。会社は休めることは休めるのですが、過去に、子どもの都合で休みがちだった人が、工場勤務に異動という扱いになったのを聞き、あまり休む気になれず、親や義母に頼っている状態です。会社からも家族構成、親の年齢、職業など細かく聞かれ、「休むなよ」と言われているような気になりました。私の会社はフレックスタイム制とかはなく、8:30~17:30のフルタイムです。幸い残業なしで帰っていますが、通勤に40分程かかり、海南市まで通っているので、いつも子供のお迎えが遅くなってしまいます。主人は、長距離ドライバーなので、平日はあまり会えません。せめて、会社に子育ての理解があると働きやすくなると思います。

(女性 20歳代)

- ・ 0才2才の子がいて、最近復職した女性です。パパの育休は、いわゆる「粘土層」の上司にはばまれ制度があるのに取れませんでした。さらに、本当に平等さを感じられないのは復職後です。おむかえごはん、寝かしつけを全て私がやります。パパは職場で、独身の同僚や、妻に家事育児を任せてきた上司たちには、早く帰って育児に協力することなどは理解されず、肩身のせまい思いをしているそうです。家事をしなくてよい立場は、ある意味既得権益のようです。他人の苦労は、そこに立ってみないとわかりません。私もDVされた人や介護の苦労は、ちゃんと知りません。むしろ男女の別とは関係なく他人の痛みを理解することが、共同参画につながるのでは。

(女性 30歳代)

- ・ 働く女性として、働きながら、育児をするのはとても大変です。もちろん、夫や家族の協力もありますが労働時間の短縮や長時間労働の解消を雇用側はしっかりと取り組んでいただきたいです。和歌山県職員の方は労働時間の短縮制度があるときいていますが、同じ公務員でも短縮制度が一応あっても、誰も使えていない所もあります。企業や会社もですが、公務員でも短縮制度が取れないというのは、どうでしょう。子どもの数が減っていますが、子どもを産みたくても、産んで育てられない状態であれば産もうとは思えないと思います。男性1人の働きで十分な生活ができる人ばかりではないと思います。子供の小さいうちはフルタイムの勤務は大変ですので融通のきく働き方を希望します。

(女性 30歳代)

- ・ 子育てにおいて父親の存在は大きい。もう少し時間がとれる様に就労の面で企業に支援してほしい。(特に幼少時)

(女性 40歳代)

- ・ 男女共同参画や少子化は、社会、特に、男女ともに長時間労働を強いる企業の労働時間の短縮に強力に取り組むことが、最も必要な問題だと思うので、それは、国レベルの問題。政府・経済団体・労働団体が一緒に抜本的に取り組まないと進まない。北欧やオランダを見習った制度設計をしてほしい。であるので、県は他府県とともに、国に働きかけていくべき。県レベルの啓発活動には限界がある。

(女性 40歳代)

<子育て・家事・就労についての意見>

- ・ すべて男女平等だと思いますが、女性は、出産後は育児(母乳)など乳児は、母親と肌を合わせて、子育てが必要だと思う。母親が外に出る事は、まわりに近くに、おばあちゃんおじいちゃん等の両親の(両家の)協力なしでは、出来るものでは、ありません。今はまだまだ、両立は難しいと思う。早く、その日がきてほしいです。※私は現在68才ですが、今でも仕事出来ていることにありがたく思う。(※問29. 11が大いに必要と思う。)
(女性 60歳代)
- ・ 雇用確保の為、大企業の県内誘致をお願いします。雇用の場がなければ男女共同参画への取り組みも啓発もしりすぼみになり、絵に描いた餅になると思います。
(男性 20歳代)
- ・ 優秀な女性はたくさんいる。しかし、家庭のことなどがあって、管理職に就かなかったりするので、環境整備を行って欲しい。
(男性 30歳代)
- ・ 民間企業特に中小零細企業においては女性を経営を担う戦力として育成する体制になく入社時は男女同一賃金であっても年々賃金に差がつき役職への登用も極端に少ない。従来女性は結婚や出産を機に離職する率が高く経営者の意識もそこにある。一方公務員においては格差は少なく出産や育児休暇等取得しやすい環境にあり離職率は相当低い。自治体においては昨今女性の採用が男性を大幅に上回るどころも見られ管理職への登用も積極的である。私が一番格差を感じているのは中小零細企業に就労している女性の賃金・昇任・昇格です。公務員の場合役付に差はあっても(同期であれば)賃金が2割も3割も差はないと思いますが中小企業では賃金格差が年々多大になる傾向にあり、今後女性の潜在能力を引出し積極的に活用すべく経営者の意識改革を促進させる政策が必要かと思われます。
(男性 50歳代)

<教育・啓発についての意見>

- ・ 男女が家事・育児・雇用・就労の面で平等になるには、まず企業のトップや政治のトップが口だけでなく理解を示し行動に移さなければ実現しない。性別役割分業のような古い考えを持った人の考えから改めるべきだと思います。もっと男女共同参画をすすめる上で幅広い人々の理解を得るために、講演やマスメディアを使うなど、全面的に押し出していく必要があると思います。
(女性 20歳代)
- ・ 男女共同参画について、学習したいけど、よく分からないと、思っている方も多いと思う。講師の方に出向いて頂く出前講座の様なものがあれば、学び合える機会も増えると思う。地域、企業(職場)、学校等、高齢者～若い世代までが、男女対等で尊重し合える関係でいられる様な、学習できる場があれば、参加してみたいと思う。
(女性 30歳代)
- ・ 私は、男女は平等であるべきと思いますが、世の中には、男性だから出来る事、又、女性にしか出来ない事があります。その点を男女が互いに認め尊重し、社会生活が送れたら法律も条例も必要がなくなると思います。その為にも、幼い頃から家庭や地域、学校における教育が、とても大切だと考えています。今の大人の考えを変えるより、幼子の十年、二十年後の為に何をすべきか考えることが大事ではないでしょうか？
(女性 50歳代)
- ・ 今回アンケートに記載しながら自身でも男女共同参画に対する意識が薄くかつ乏しいと強く感じました。同様の方々も多勢おられるのではないかと思います。特に子供達には学校教育を通じて、又県民の方々へは一段と啓蒙を充実しそれぞれ関心を持ってもらうことに全力で取り組むことが必要ではないかと考えます。
(男性 70歳以上)

<個性の尊重についての意見>

- ・ 「男女平等」という言葉がある限り、本当の平等という世界は訪れないと思います。男女共に同じようなことをするのはなく、性質にあった“対等”を目指すべきだと思います。どちらも立てる社会こそが、“共同参画”ではないでしょうか。
(女性 20歳代)
- ・ 人権が尊重され、守られる社会づくりの中で、男女平等も大切な事と認識しつつ、男性、女性の特性にも目を向け、考慮した男女共同参画であればと思います。
(女性 60歳代)
- ・ 人権教育の基本原点は家庭にあり「人を大切に思える心」の教育は親から自分が大切に育てられたという実感だと思うので、外的な社会制度や法律を変えるだけでは不十分だと思う。もっと夫婦、親子の関係の改善に目を向けるべきだと思う。このアンケートに回答しながら、『何か変だ』と感じていました。『何か大切な所が欠けている』と感じました。性別の違いの前に、個性の違いがあり、違いを違いとして受けとめることも大切なことだと思う。
(女性 60歳代)
- ・ すべてを同じにするのではなく、個々の能力や特性を考慮し、平等を考えることが必要であると思います。フレックスタイムについてもただ「導入しろ」とするのではなく、実際的にどのようにすれば、円滑に導入できるかを考えるべきです。
(男性 20歳代)
- ・ 肉体構造による格差は、否めない事と思われ、また、今までの社会構造による格差の変革には、時間が必要かと思われ、今までの格差による僻み・諦め・愚痴もどうにもなりかねない状況かと。やはり男女の平等はありえない事と思います。しかし、互いに愛をもって理解しあえることはあり得るのではないのでしょうか。
(男性 60歳代)
- ・ 男性と女性とは、同じではありません。何もかも、同一にしようなどとは、考えないで下さい。女性には女性の立場、男性には男性の立場、子供には子供の立場、大人には大人の立場、高齢者には高齢者の立場がある事を認識する事から……。差別をなくす為、逆差別が生まれています。普通にして下さい。
(男性 60歳代)

<男女共同参画に否定的な意見>

- ・ 男女平等 男女共同参画 これから女性が結婚してからも勤められるよう職場環境の充実 育児施設の充実には賛成だが 女性が強くなりすぎることには(?)反対。女性には女性のやるべきこともあります。古いかもしれませんが 日本の文化も大切なのでは？
(女性 50歳代)
- ・ 男、女、としての役割があると思うので過度に共同参画を進める事はない。
(男性 60歳代)

<防災についての意見>

- ・ 災害時に性犯罪の話を耳にすることがありました。日本は安全と思われている様ですが、東日本大震災時でもあったとも聞きます。和歌山は南海トラフ地震等で、災害にみまわれることがあるかもしれないことが多々あるかと思われます。そのときに安心して過ごせる様に心がけるのは、必要なことだと思います。

(女性 30歳代)

<その他>

- ・ この様な調査は以前にもあったが、その調査の結果、その意見も取り入れて今後はこの様にしたい、又は重点的にやるべき事は何かについての意思表示もなく、その内に何のための調査であったのかも解せず、頭の上を音もなく通り過ぎてしまった様な気がします。故に県報等で意識調査の結果を公表し今後の取組み姿勢を表明してほしい。

(女性 60歳代)

- ・ この質問自体に男性>女性という風に感じました。昔はよくわかりませんが、今はずいぶん変化していると思います。

(男性 40歳代)